

もっと知りたい、自分の街のこと。



みやこのじょう

市議会 だより No.23



幸せ上々、みやこのじょう

日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統

- 令和元年11月15日発行
- 編集／広報広聴委員会
- 発行／都城市議会



神柱公園

令和元年 9月定例会

市政を問う(一般質問)	P 2
常任委員会の審査状況	P 7
平成30年度決算審査	P 9
令和元年9月定例会の審議内容について	P 10
議会報告会アンケート～今後の議会に期待すること ..	P 11



都城市PRキャラクター「ぼんちくん」

ペットは避難所に同行できる？



都伸クラブ
中村 千佐江



動画QRコード

問 7月3日の大雨時、ペット同行可の避難所があったのか？

答 市内全ての一次避難所29か所が開設され、うち1か所の避難所でペットの同行避難があった。

問 現行の避難所運営マニュアルにおけるペット同行避難はどのように定義されているか。

答 ペットの同行避難は認められているが、避難所内の居住部分に持ち込むことは原則認めない。小動物については、ほかの避難者が同意し、かつケージ等で処置ができる場合に限り居住部分への避難を認めている。大型犬等については、避難所内の居住部分に鳴き声が聞こえにくい場所へ移動させるなどで対応する。

提 ペットも家族の一員として自助の意識が必要。ペット用の備蓄に対する啓発を。

〈その他の質問〉

★ふるさと納税の功績と今後の課題について

住みやすい、都城市の取り組み



進政会
荒神 稔



動画QRコード

問 マイナンバーカード交付率日本一の都城市民が便利と思う政策内容を伺う。

答 住民票をはじめ、7種類をカードでコンビニや図書館等で取得でき今後は健康保険証の一体化で利活用の拡充。

問 軽自動車税納税証明書のオンライン化する考えを伺う。

答 納付確認システムが構築できれば発行事務の省力化ができるものと考えている。

問 空家解体後の中山間地区と市街地の固定資産税を問う。

答 現況地目が変わると税額も変わるので解体前に相談を望み、市街地における空家解体は今後、支援制度を進める必要があると考えている。

問 小中学校・公立保育所の休校・休園跡地について問う。

答 休校の学校は地域住民から廃校等の発意があれば、協議の場を設置、休園の跡地は、地元や関係部署と協議し学校検討委員会事例を参考にします。

〈その他の質問〉

★ふるさと納税返礼品に空家情報・地元新聞同梱を要望

本市の政策の成果と今後の計画



自民創生
永田 浩一



動画QRコード

問 地方創生の取り組み成果。

答 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、雇用の創出、子育て環境の充実に取り組んだ。

問 人口減少対策について。

答 本格的な人口減少社会が到来している中で、将来にわたって安心して住み続けられるよう生活サービスの維持充実に取り組む。

問 妊娠から出産までの費用について。

答 出産一時金として42万円の助成を行っている。

問 本市と三股町の差異は。

答 市県民税・固定資産税は同率。介護保険料の基本月額が160円少ない。水道料金は本市が292円少ない。

広がる！子どもの医療費助成制度



日本共産党都城市議員
森 りえ



動画QRコード

問 来年度からの子どもの医療費の助成制度を中学校卒業まで拡充させるが、助成額見込はどれくらいか。

答 拡充に必要な助成額は、約5億1000万円を見込んでいる。

問 今回の拡充に対する財源は何なのか。

答 未就学児の助成額の約半分が県の支出金、残りは一般財源。小学生及び中学生は一般財源。一般財源についてはふるさと応援基金を一部活用したい。

問 中学校卒業まで助成範囲が拡充することについて、市長の見解を伺う。

答 他自治体の状況もふまえて検討し、今回中学生まで医療費の一部を助成することとした。「次世代を担う子どもたち」を育成するために今回の措置を考えた。「子育てしやすい環境づくり」を進めていきたい。

〈その他の質問〉

★災害発生時の学校の対応について

都城市政の議会制民主主義について



無会派
小玉 忠宏



動画QRコード

問 民主主義とは、みんなが本当に幸せになるために国民から選ばれた代表者による議会を中心に行う政治である。市長と議員は市民から選ばれ、議会は市民に代わり市長の権限を監視し市民の声と異なれば議論してより豊かな都城づくりに努める役割がある。

17年間も放置の市庁舎本館と南別館を結ぶ通路の整備について、自らの取り組みもあり担当課長に尋ねた。ところが、説明も無いまま後日市長名で抗議を受けた。何故か。

答 質問が政治倫理に抵触する疑いがあり行った。

補 議員が行う質問や提案は、単なる個人活動ではなく市民を代表しての議会活動である。職員が毅然と説明責任を果たすことで理解も出来る。緊張感を保ちながらも良好な関係を築くことは大切であり、池田市長の掲げる『本気で挑戦！日本一の市役所』づくりもここから始まると思うところである。

浸水被害対策・商工会の要望事項



太陽の会
上坂 月夫



動画QRコード

問 台風・大雨等で住宅が浸水する地域の要因は何か。

答 河川の水位上昇に伴う河川の逆流防止のために堤防にある樋門を閉めたことで内陸地に降った雨が河川へ放流できなかつたことによる内水氾濫が主な要因である。

問 浸水した地域への対策は。

答 雨水を河川に送り出すポンプ場や調整池等の整備を優先順位の高い地域から実施する。

問 道路冠水の要因は何か。

答 家屋浸水と同じ内水氾濫が28箇所中26箇所である。

問 道路冠水への対策は。

答 ポンプ場や調整池の整備・河川改修等の整備を実施する。

問 本市の一般不妊治療の助成・県の特定不妊治療の助成を受けられた件数について。

答 30年度は市の助成が67件・県の助成が160件ある。

問 商工会の要望事項について。

答 内容を精査し早急に対処できる事項から優先的に取り組み商工会の意向を十分汲み取りながら検討を進める。

小中学校の制服や学用品購入について



公明
大浦 さとる



動画QRコード

問 平成30年3月に文部科学省より「学校における通学用品等の学用品等の適正な取り扱いについて」の通知があったが都城市ではどうか。

答 保護者の経済的負担軽減のため、購入の際は特定の業者に偏らないよう複数の見積もりを取り保護者にとって安価で良質な品物が調達出来るよう今年7月に校長会で周知。

問 現在の価格設定はどうか。

答 中学校冬服では価格の異なる生地やメーカーを幾つか用意し、保護者が選べるようにしている場合がある。

問 リサイクル販売している業者は無いのか。

答 制服のリサイクル販売店があることは把握している。制服のリユースも一つの選択肢であると考えている。

問 体操服についてはどうか。

答 複数の業者から見積もりを取り適正な取り扱いをするよう、学校に促していく。

〈その他の質問〉

★万葉植物園整備について

★地域活性化事業について

企業立地と農業法人について



進政会
長友 潤治



動画QRコード

問 本市の立地企業優遇措置とはどのようなものか。

答 新規雇用の人数と進出にかかる投資に応じて優遇措置をしており雇用奨励金・用地取得補助金・関連施設整備補助金があり、県内でもトップレベルの充実した内容となっている。過去5年間の決算額は17億3千円で、財源はふるさと応援基金と一般財源である。

問 農業法人に対して立地企業優遇措置と同様の支援は。

答 農業法人設立に市の優遇措置はない。

問 「質の良い雇用確保」の視点で企業誘致の方向性は。

答 製造業・流通業・情報サービス業等様々な業種に優遇措置を設け、企業立地促進に努めている。若者の地元定着には賃金や労働時間、福利厚生等の労働環境が整う事が大事であり、魅力のある企業誘致に努めていく。

問 市の農業法人支援強化とは。

答 国の「農の雇用事業」がある。

未来につなぐ農業基盤整備を!!



進政会
川内 賢幸



動画QRコード

- 問** 豚コレラへの対応対策は。全農場防護柵設置への対応。
- 答** 県からの情報を養豚農家に提供。国事業を活用し消毒用機器の導入や防護柵設置の補助事業に取組んでいる。
- 防護柵設置の義務付けについての具体的な情報は入っていないが、国、県の動向を注視していく。事業が実施される場合は、県と協議を行ない着実実施に万全を期したい。
- 提** 養豚日本一の自治体だからこそできることをしっかりとやるべき。動向を注視ではなく、農家の声を聞き、積極的に国や県に働き掛け万全の対応を。
- 問** 農地集積・集約の課題は。
- 答** 未相続農地の同意取得が困難、農地貸借手続きが煩雑、耕作条件の悪い農地では耕作者が確保しづらいこと等。
- 提** これから5年、10年が大変。スマート農業や大規模経営に取組める農地の基盤整備をしつかり行い、50年先の未来につなげる積極的な取組を。

美しい環境を守るための保全対策



公明
音堅 良一



動画QRコード

- 都城市環境基本計画について
- 問** 学校給食の食べ残しの量と処理方法を伺う。
- 答** 1日当たりの残菜量は、ご飯やパンが約795g、おかずが水分を抜いた状態で約206g。処理方法は養豚業者に再利用として提供。
- 問** 家畜排せつ物の苦情について、畜種を含めて伺う。
- 答** 乳用牛8件、肉用牛9件、養豚11件、養鶏9件の合計37件を受けている。
- 問** 本市の太陽光発電システムの設置件数と方向性を伺う。
- 答** 平成30年3月末時点で、8,955件。蓄電池の設置を併せた太陽光発電システム設置の取組が主流と推測。
- 問** バイオマス利用について
- 答** 堆肥センターの設置は。家畜伝染病の拡散リスク等により検討は行っていない。
- 問** バイオガス発電事業について、市長の考えを伺う。
- 答** 家畜排せつ物の有効な利活用に資する事業と認識。課題解決に取組たいと考える。

公共施設等の維持管理について



進政会
中田 悟



動画QRコード

- 問** 市道、下川東・穂満坊線の下川東4丁目より国道221号迄の区間は朝、夕の交通量が非常に多く、渋滞の発生も有る。路面の状態が悪くわだちや穴ぼこが多数ある。またアスファルトの粒が個人の敷地まで飛散している。この様な状況を踏まえて、路面の改修を行う予定はあるのか。
- 答** 市道、下川東・穂満坊線の補修について、本年度、下川橋付近、約180m、セブンイレブン金田店付近約260m、沖水地区市民センター付近約60m、合計500mの路面補修を予定している。今後の計画については、セブンイレブン金田店付近から沖水地区市民センター付近までの1.5キロMを補修する予定であり、継続的な路面補修を行える様に取り組んでいく。
- 〈その他の質問〉
- ★防火水槽の状況について
- ★児童プールの運営について

PCBと学力向上について



社民
福島 勝郎



動画QRコード

- 問** 高濃度ポリ塩化ビフェニル含有塗膜の調査について
- 答** 平成30年11月28日付けで、環境省から、昭和41年から昭和49年までの期間に建設又は塗装の塗り替えが行われた橋梁等を対象に、高濃度ポリ塩化ビフェニル含有塗膜の調査について通知があった。市道の橋梁45橋、水道の水管橋2橋におけるPCBの含有量調査を本年8月までに実施。
- 問** 学力向上の取組について具体的には、どの様なものがあるのか。
- 答** 学力向上担当者会、8月に実施する授業力向上セミナー、算数少人数指導の非常勤務師への研修会などがある。学校訪問等の際には、指導員が全ての先生方の授業を参観し、各学校の学力向上につながる授業改善のポイントについて具体的な指導や助言を行っている。本年度から、私が直接学校を訪問する教育長スクール・ミーティングを夏季休業中に訪問した。

人間力あふれる子どもたちの育成



自民創生
江内谷 満義



動画QRコード

問 小中学校教室のクーラー設備とトイレ洋式化の整備状況、稼働の時期は。

答 空調については、現在全小中学校の工事に入っているが、令和2年3月までに工事を完了し、2年夏に一斉稼働の予定。様式トイレは、令和元年から、令和5年度までに改修工事を終了、市内小中全校の6割の様式化を目指す。

問 小中学校の閉庁日の実施状況は。

答 夏休み中の8月10日～16日の一週間を設定。閉庁日内の3日間取得が24校、4日間取得が30校。先生・生徒にとっても好評であった。

問 中山間地域において、市道の除草や道路にはみ出している樹木等の処理について。

答 所有者が伐採や剪定が原則、指導している。台風などの異常事態で市道に倒木等の場合は速やかに対応している。

〈その他の質問〉

★中学校部活動改革について

★文化財、さつま街道の保護

吉都線利用促進と畑地かんがい事業



太陽の会
迫間 輝昭



動画QRコード

問 吉都線利用促進について、臨時列車のPR活動を計画していただきたいと思うが。

答 臨時列車を運行する際には、利用促進に向けたPR活動をを行っている。

問 高崎夏祭りの吉都線臨時列車の利用状況について昨年、今年の利用状況はどうだったか観客数もお伺いする。

答 利用者は高崎新田駅から都城駅行き、昨年は100人で今年は180人、吉松駅行き、昨年は30人、今年は50人、今年の夏祭りの観客数は約2万人と公表されている。

問 畑地かんがい事業について、整備と併用としての道路拡幅はできないのか。

答 全体の道路事業の進捗状況や多くの要望箇所を含め、総合的に判断していく。

問 終息見えぬ豚コレラ対策について、養豚施設への電気柵、防護柵設置の状況は。

答 アフリカ豚コレラ侵入防止緊急支援事業を設け市内40農場から実施要望があった。

新歌舞伎橋より西へ外環状線整備



太陽の会
徳留 八郎



動画QRコード

問 新歌舞伎橋の供用開始に伴う(11月2日(土))外環状線(甲斐元通線)の整備促進について、請願書の全会一致を受けて、今後の対応は。

答 市全般の調整を図りながら検討を進めていく。

問 企業立地優遇制度の雇用対策面は、その基準として、正規雇用を重視する意味で、健康保険加入事業者を優先する事が、県との整合性になり、若い人達の採用にもつながっていくのではないかと。

答 雇用保険加入が条件だったが、今後は県とも協議して前向きに検討したい。

問 企業は地元との連携・物品納入は、地元企業より出るだけ行って頂く事を、協定時に書き入れて頂けないか。

答 今後地元対策として検討してみたい。

問 人的起因の災害対策は。

答 京都アニメーション放火事件を教訓に、煙(有害ガス)に対し避難訓練の実施を事業所、各学校(小・中)で行う。

空き家の発生抑制策について



都城志民の会
広瀬 功三



動画QRコード

問 空き家の有効活用策として取り組んでいる空き家バンクの実績は。

答 およそ4年半で78件が空き家から居住へ移行している。

問 今後も増え続ける空き家に対して、住宅政策の大きな課題として本腰を入れて取り組むべきでは。

答 専門家と連携を図り、相続やリフォームなどの課題を早期に解決する仕組みや支援制度の整備が必要だと考えている。

提 人口減少が進む中で空き家が増加するのは必然である。個人の財産への関わりは難しいが、住み替えや移住が進むよう住宅のリノベーション等を支援することや、空き家になりそうな家を把握し、できるだけ早く所有者等に働きかけるなどの仕組み構築を求める。

〈その他の質問〉

★交通弱者の移送支援について

★指定管理者制度について

消費税増税に伴う国保税引き下げを

- 問** 消費税10%で市の負担はどのくらい増えるのか。
- 答** 一般会計の半年分で約3億5千万円を見込んでいます。
- 問** プレミアム付商品券の申請状況はどのような状況か。
- 答** 3万9千403人に申請を発送し、5千513件に商品券購入引換券を郵送した。
- 問** 国保会計が平成28年度から黒字決算の理由は何か。
- 答** 保険税の収納率向上と、医療費の減少によるもの。
- 問** 国保運営基金25億円は、国保税の引き下げに活用すべきだが、審議されているのか。
- 答** 税率変更など国保運営協議会への諮問はしていない。
- 問** 信号機の設置など、危険な交差点の交通安全対策について、要望先はどこにあるのか。
- 答** 総務課が現地を確認し、都城市交通安全都市推進協議会が要望書を警察に送付する。
- 問** 駅前駐輪場の路上に放置された自転車の対策について。
- 答** 放置自転車を処分し、学校に生徒への指導をお願いしている。



日本共産党都城市議員
畑中 ゆう子



動画QRコード

民間スイミングスクール授業委託

- 問** 学校プールの年間維持費・修繕費・改修費は。
- 答** 平成30年度の維持費・修繕費が約2千493万円、1校の改修費が約3千760万円かかる。
- 提** プールの集約化について、複数の学校プールを集約し、さらに、市民も利用できる屋内プールの設置を。
- 提** 民間スイミングスクールへの授業委託について、移動時間の問題などがあるが、児童の安全管理、教員の負担軽減、年中利用、専門員による指導、維持管理費の削減など、総合的に考えると、すでに実施している他の自治体を参考に、今後本市においても検討していくべきではないか。
- 提** 今年度以降中止となった水泳大会を、場所や時期を変える等して、開催できるように再検討していただきたい。



無党派
岩元 弘樹



動画QRコード

農業振興と物産振興拠点施設

- 問** 工業団地整備に伴う交通量増加や志布志道路建設によって、農業への影響が出ているが、影響をどう考えているか。
- 答** 農業への影響は承知している。
- 提** 影響を理解しているのであれば、農業への支援をしていただきたい。
- 問** 物産振興拠点施設（道の駅）として、どのようなものを計画しているのか。
- 答** 「肉と焼酎のふるさと・都城」の新たなランドマークとして整備し、来場者の想定を超える施設とする。
- 提** 遊具のある広場や国家戦略特区を活用し、10号線沿いを活用していただきたい。
- 〈その他の質問〉
- ★女性の活躍支援として、若年出産者への支援と性に関する教育について
 - ★児童プールへのAED貸出
 - ★大島畠田遺跡公園の利活用
 - ★地区体育館の耐震診断
 - ★ぶれびかの対応と相談体制



進政会
山内 いくとく



動画QRコード

地域が育てば都城も育つ

- 問** 市は環境美化の日には、公民館加入世帯だけで美化活動をしていることや罰金を課しているところがあることを知っているか。
- 答** 実施主体に任せているので把握していない。
- 問** 地域コミュニティーを育てるための地域活性化事業で、各地域はどのように変わってきたか。
- 答** 地域住民が地域の課題に目を向け、知恵を絞り、それぞれの地域活性化のための事業を立案し、実施することが定着し始めている。
- 問** 地域コミュニティーを育てる今後の方向性を伺う。
- 答** まちづくり協議会に対して、協働のパートナーとして人的支援、財政支援を継続していきたいと考えている。
- 〈その他の質問〉
- ★平和学習を継続して欲しい
 - ★学力向上のための学習支援
 - ★SNSルール作りを進めて
 - ★リムジンバスのバス券利用
 - ★沖水地区にも図書館分館を
 - ★道の駅都城の改修について



自民創生
別府 英樹



動画QRコード

環境整備で住みよい街づくりを！



進政会
赤塚 隆志



動画QRコード

- 問** 母智丘公園の木製遊具や草スキー場の今後の整備は？
- 答** 設置後35年を経過し、「経年劣化」が激しく撤去する方向で検討している。
- 提** 撤去後については、母智丘多目的広場や、くまそ広場の桜等、一体となった整備の継続的な実施を提案したい。
- 問** 市道都原・和田線においては一部側溝の未整備区間があるが、今後の整備計画は？
- 答** 側溝未整備については確認している。総合的に判断して順次整備していきたい。
- 問** 市道母智丘通線の舗装等の傷みが激しいが、今後の整備計画について尋ねたい。
- 答** 都城新生病院付近より、児湯食鳥都城工場付近までの整備を予定している。
- 問** 横浜市IC開通に伴う市道南横浜市169号線の整備と、跨道橋の排水不良の解消は？
- 答** 国交省と調整中である。
- その他の質問
- ★早水公園体育文化センター
北駐車場の整備について
★都城市の民泊について

総務委員会

[8議案を審査しました]

7月豪雨災害復旧対策予算

概要

令和元年7月の豪雨で被災した道路や農業用施設の復旧に2億2千308万8千円の補正予算が計上されました。財源については財政調整基金等を活用するものです。

審査結果

全会一致で可決

工事請負契約の締結について

概要

次の各工事について、それぞれ一般競争入札により落札され、各企業体との工事請負契約を締結するものです。

- 五十市小校舎大規模改造(建築主体)工事
- ヤマゲン・木場特定建設工事共(同企業体)
- 庄内地区公民館建設(建設主体)工事

- 丸宮・清永特定建設工事共(同企業体)

- 都城駐屯地周辺道路改修等(鷹尾都原線)事業道路改良(1工区)工事
- 吉原・丸宮特定建設工事共(同企業体)

概要

全会一致で可決

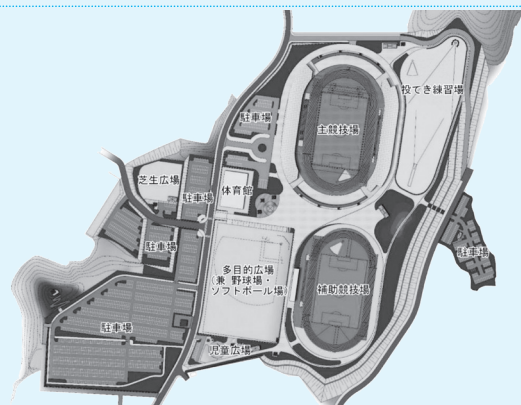
財産の取得

概要

山之口運動公園整備事業に伴う用地として、都城市山之口町花木字池平2867番3他6筆を取得するものです。

審査結果

全会一致で可決



県陸上競技場整備基本計画(平成31年3月策定)

産業経済委員会

[4議案を審査しました]

元気な森づくり基金の創設

概要

国から本市に譲与される森林環境譲与税を積み立てるために「元気な森づくり基金」を創設するものです。これに伴い本年度3千300万円の譲与税を積立てます。国の森林環境税は令和6年度から対象世帯当たり年額千円が賦課される予定です。

質疑・答弁

問 昨年度に森林環境譲与税が決定した後の本市の対応は。

答 対象となる森林をはっきりさせ、その後に現地調査、所有者の意向調査を進める。

討論

○反対討論

基金条例は県が賦課する森林環境税との違いがはっきりしないため反対する。

審査結果

賛成多数で可決

意見

できるだけ早く山林の状況把握に着手し、森林環境譲与税の使い方を林業関係者に示すよう要望しました。

常任委員会の審査状況

各委員会で審査した議案の一部を掲載しています。

文教厚生委員会

[10 議案を審査しました]

子どもの医療費助成制度拡充

概要

来年4月1日から子どもの医療費助成制度を中学校卒業まで拡大するとともに、母子及び父子家庭医療費助成制度の小中学生、重度心身障害者医療費助成制度の小中学生から20歳未満の対象者については助成制度を継続し、すべての一部負担金を無料にするための条例改正を行うものです。それに合わせて、対象者に支給資格証を発送するための予算が計上されました。

質疑・答弁

問 支給資格証の申請は誰を対象にしたものか。

答 現在の乳幼児医療費の受給者については継続となるため、新しい資格者証だけを送付する。拡充される対象者には保険証の情報がないため、申請が必要なので、申請書と返信用封筒を送る。

審査結果

全会一致で可決

都城市保育所条例等の一部の改正

概要

本年10月1日から開始される幼児教育・保育の無償化に伴い、3歳以上の食材料費は保護者が施設へ直接払うため条例を改正するものです。

質疑・答弁

問 副食費はどのように徴収するのか。

答 公立保育所の場合は市が実施者になるので、本年10月1日以降は免除に該当しない保護者の方々にについては、4500円の副食費を納めていただく予定にしている。

討論

○反対討論

食材料費の負担に対する項目が追加され、一部の世帯においては副食費が免除されるが、それ以外の世帯は保護者の負担となる。これは子育て支援に逆行するものであると考える。今後も保育料として捉え、副食費も含め無償化すべきと考えるため反対する。

審査結果

賛成多数で可決

建設委員会

[11 議案を審査しました]

下水道事業の構想策定業務

概要

上水処理場を高城浄化センターへ統合し、上水流の農業集落排水施設を公共下水道へ処理区域ごと編入する計画の構想策定業務の予算が計上されました。

質疑・答弁

問 公共下水道事業会計における処理場に係る構想策定業務とはどのようなものか。

答 上水処理場は供用開始から30年以上が経過し、統合することで維持管理費や施設更新に係る費用の縮減が図られると見込まれている。広域化・共同化事業として、将来的に大きなメリットがあると明確になった場合には事業を進めたい。

審査結果

全会一致で可決

市道の認定と廃止

概要

沖水地区において「朝霧の里みやこんじょ」の隣接地に都城農業協同組合が本所建物や体験観光農園等を建設することによって市道1路線を廃止新たに2路線を認定することと、都城志布志道路の建設に伴う側道の整備によって新たに4路線を認定するものについて審査しました。

審査結果

全会一致で可決



付近の写真

(Googleマップより)

《平成30年度決算審査》

平成30年度の決算の認定について、各常任委員会が9月24日、25日の2日間で審査しました。各委員長報告の中で更なる経費削減や事業効率の向上など、意見・要望をいたしました。

総務委員会

○市の財政状況について

平成30年度の歳入から歳出を差し引いた「形式収支」については、32億7841万2千円で、翌年度へ繰り越すべき財源を控除した「実質収支」は、13億6336万4千円の黒字決算となっている。市債残高については、前年度と比較すると、普通会計で24億4217万円減少し、市債残高はおおむね減少傾向にある。

○時間外勤務手当等について

時間外勤務手当は、歳出は抑えられているが、通常業務での時間外勤務手当も多く含まれている。よって、平成29年度決算審査の総務委員長報告でも要望したが、安定した行政サービス提供のため、各職場の業務量・時間外勤務等の実態及び病気・休職者等の状況についても的確に把握し、職員定数の見直しも含めた職員の適正配置に努めると同時に、身体的・精神的健康管理のため、更なる相談体制の強化やメンタルヘルス研修の充実に取り組むこと。

○消防団施設更新事業費について

更新時期にきている古い消防団詰所等を、計画的に新しい施設へ更新しているが、既存の消防団詰所等の中には、トイレ施設等が備わっていない所がある。消防団活動の拠点となる施設の充実は大変重要であるため、必要な施設整備も含めた予算執行を検討していくこと。

○地域活性化事業費について

市内各地区の特色を活かした事業に取り組んでいるが、その事業内容は、備品等の購入も見受けられるため、備品購入後の管理も、備品台帳での管理や、保管場所の把握など、適正管理に努めること。また、補助制度のあり方や、補助事業の内容を十分に検討し、今後も特色のあるまちづくりに努めること。

文教厚生委員会

○がん検診の受診率向上への取組

子どものうちから、がんに対する知識を深めるため、がん教育をさらに充実させ、受診時間の延長や休日受診の設置など実施体制の整備を行い、受診者の立場に立った利便性の向上を図ること。

○中山間地域における診療施設のあり方

受診者が減少する傾向にある現状を踏まえ、診療施設のあり方について積極的に協議し、地域住民が安心して生活できる対策を講じること。

○国民健康保険運営基金について

今後の基金のあり方について見通しを立てながら有効に活用すること。

建設委員会

○不納欠損処分について

住宅新築資金等貸付金、市営住宅家賃及び水道料金の不納欠損処分は、滞納者の債権管理及び督促等適切な措置を講じること。

○水道施設等の老朽化対策と耐震化について

水道施設等における配管等の老朽化対策及び耐震化率0%の配水池や浄水施設等など建設改良のための事業計画の推進を行うこと。

産業経済委員会

○中心市街地活性化プラン事業費について

重要な施策の一つである本事業費に多額の不用額があった。事業が進まない理由を分析し課題に取り組むこと。また、まちづくりを牽引する人材育成を図り、旧大丸跡地への民間施設の整備について早期実現への支援と引き続き中心市街地の再生に取り組むこと。

令和元年9月定例会の審議内容について

今回上程された議案数……………【市長提出議案47件、議員提出議案2件、委員会提出議案1件、請願1件】
 全会一致で可決、承認、同意、認定した議案数…【市長提出議案43件、議員提出議案1件、委員会提出議案1件、請願1件】

賛否が分かれた議案の表決結果

市長提出議案		赤塚隆志	荒神稔	岩元弘樹	江内谷満義	大浦さとの	音堅良一	上坂月夫	神脇清照	川内賢幸	黒木優一	小玉忠宏	迫間輝昭	佐藤紀子	杉村義秀	筒井紀夫	徳留八郎	永田浩一	中田悟	永田照明	長友潤治	中村千佐江	西川洋史	畑中ゆう子	広瀬功三	福島勝郎	別府英樹	森りえ	山内いつとく	榎木智幸	審議結果	議決日	
		○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
第103号	都城市保育所条例等の一部を改正する条例の制定について※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	議長職のため表決に参加しない	原案可決	9月20日
第107号	都城市元気な森づくり基金条例の制定について※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長職のため表決に参加しない	原案可決	9月20日
第120号	平成30年度都城市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長職のため表決に参加しない	認定	10月2日
第124号	平成30年度都城市工業用地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長職のため表決に参加しない	認定	10月2日
議員提出議案																																	
第5号	国保への公費支援1兆円の増額を求める意見書案 ※2	●	●	○	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	議長職のため表決に参加しない	原案否決	9月20日

○：賛成した議員 ●：反対した議員 欠：欠席 ※1 賛成討論、反対討論あり ※2 討論なし

請願の審議結果

甲斐元通線（新歌舞伎橋より西へ県立都城工業高校及び平塚ICに通じる路線の未整備区間）の早期整備促進に関する請願

結果 全会一致で採択

請願に対する市長からの回答

未整備区間約1.4kmの整備の必要性は認識している。他の事業とのバランスを取りながら実施の必要があるとともに、補助事業等を活用できるよう、国、県との協議を行いながら、整備の可能性を判断していきたい。

賛否が分かれた意見書案の審議結果

国保への公費支援1兆円の増額を求める意見書案

主旨

1兆円投入すれば、「均等割」「平等割」をなくすことができ、多くの自治体では、協会けんぽ並みの保険料（税）にすることができるので「公費1兆円の負担増」をして欲しい。

質疑

- 問 「均等割」「平等割」を廃止することで、保険税を全く負担しない人が出てくるのか。
- 答 都城市の国保税率では医療分にかかる所得割が11.4%、支援分にかかる所得割が2.05%なので、払わない人は出てこないと考える。

結果

原案否決

討論(主旨) ※紙面の都合上、2議案のみ掲載しました。

(議案第120号)
平成30年度都城市国民健康保険特別会計歳入歳出決算

反対討論

国民健康保険運営基金は約27億円で今までの最高額となっている。国民健康保険制度は都道府県単位化となり給付費の全額が県から交付されるので、医療費高騰等への対応に国民健康保険運営基金を活用することはなくなった。また、国保引き下げの意見書も全会一致で採択されていることを考えると、国保基金を取り崩して払える国保税にされていないので反対である。

賛成討論

本決算では1億2000万円ほどの黒字となり、基金に積み立てられる。この黒字は、市の国保税の取納率向上等によるものである。その結果、基金の総額は27億ほどになる。本年度は、その基金から5億円ほどを取り崩すことで国保税を上げずに済ませることができた。基金を枯渇させれば、国保税を上げることになるだろうし、一般会計から持ち出すことになるかもしれない。1億2000万円を基金に繰り入れたことも妥当であるので賛成である。

(議案第124号)
平成30年度都城市工業用地造成事業特別会計歳入歳出決算

反対討論

優良農地の転用により、農業の生産基盤の弱体化が深刻化すると考えられる。また、求人倍率が下がっている中、桜木地区整備事業はさらなる雇用創出をめざしているが、本工業団地整備計画を推し進めるためには、これまでの成果と実績を精査する必要があると考えるので反対する。

賛成討論

穂満坊工業団地は企業誘致が進み、今後の雇用予定を含めると600名の雇用予定であり、圏域の働き手の確保に貢献している。桜木工業団地を造成し、多様な企業を誘致することで、今後の重要な拠点になると想定できるので賛成である。

議会報告会アンケート～今後の議会に期待すること

8月17日(土)、18日(日)の2日間、高城、山田、ウエルネス交流プラザ、山之口で議会報告会を開催しました。ご参加のみなさま、ありがとうございました。参加者アンケートの結果を報告いたします。

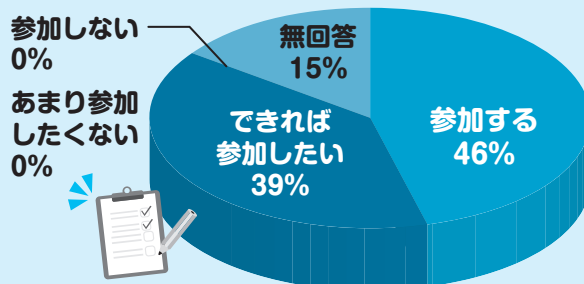
意見交換会の内容

- 若者や、子育て世代が住みたくなる地域づくりをしてほしい。(企業誘致などによる雇用創出、婚活事業の継続、市営住宅にインターネット環境を整備…)
- 誘致企業に、地元のイベントへ参加してもらいたい。
- 待機児童問題や子どもの医療費助成について。
- 公民館加入問題、加入率低下の背景や加入への取り組みについて。
- 施設および機器や備品の老朽化について。

ご意見・ご感想

- 市長の役割、議会の役割の説明が良かった。
- 市議会議員と直接意見交換ができて良かった。
- 少ない人数ではあったが、意見はよく出た。
- 年に一回なので、全15地区で開催してほしい。
- 高校や大学などで意見交換をしてはどうか。
- 若い人の参加が少ない。開催の仕方に工夫を。

今後、議会報告会や意見交換会が開催された場合、参加しますか。



高城会場の様子

市議会だよりNo.23に対する ご意見をお聞かせください

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

市議会だよりNo.22 に対するご意見

- 無記名投票について。
☞議会のルール(都城市議会会議規則)では表決をとるときに、無記名投票の要求がある場合、なぜ無記名なのか説明する規則がありませんでした。そのため、3月定例会で行われた無記名投票では、「無記名投票をしてほしい」と言った議員からはその理由が出されていないため、理由を把握することができない旨を説明したものでした。今後、市議会だよりについては、わかりやすい文章表現に努めてまいります。
- 市議会だよりの一般質問に掲載されていない質問が知りたい。
☞スマートフォン等で、各議員の写真の下にあるQRコードを読み取ると録画映像を見ることができます。
☞インターネットで市議会の会議録を見ることができます。
☞図書館や地区公民館などで、会議録を読むことができます。
- 賛否が分かれた議案の内容や賛成・反対意見も掲載してほしい。
☞今回、一部の議案の内容や賛成・反対討論の内容について、前ページに掲載しました。

皆様からいただいた市議会に対するご意見につきましては、今後も政策立案、政策提言等に活かしてまいります。また、行政へのご意見につきましては、担当課へ連絡いたします。

▲点線に沿ってお切りください

議会傍聴のご案内

皆さんによって選ばれた議員の活動や市政の方針などを実際に見て、聞いてみませんか？

12月の定例会は、11月29日(金)に開会予定です。本会議・委員会はどなたでも傍聴できます。本会議の傍聴席は市役所6階にあります。詳しくは議会議務局にお問い合わせください。

また、社会見学や団体研修の場としても、幅広くご利用ください。

令和元年12月 定例会開催予定



11月29日	開会・本会議
12月 6日	一般質問
9日	一般質問
10日	一般質問
11日	一般質問
12日	一般質問
13日	委員会審査
16日	委員会審査
18日	本会議・閉会

※日程はあくまでも予定であり、都合により変更となる場合があります。

空き家対策に向け 議員立法審議会



を立ち上げました。

本市においても、空き家が増え問題となっています。そこで、空き家対策条例の制定に向け、都城市議会としては初となる議員立法審議会を立ち上げ、今後1年間、調査・研究をしてまいります。

【審議状況】

令和元年

7月29日 審議会立ち上げ

8月20日 空き家及び空き地対策の取り組み状況について担当部署から意見聴取

審議会委員

座長	委員		
荒神 稔	徳留 八郎	迫間 輝昭	
副座長	永田 浩一	音堅 良一	
川内 賢幸	黒木 優一	森 りえ	
書記	西川 洋史	赤塚 隆志	
長友 潤治	神脇 清照	山内 いっとく	
	中田 悟		

編集後記

朝夕はめっきり涼しくなり、今年も残すところあと1カ月余りとなりました。

今回は、8月に市内4カ所で開催した議会報告会や9月定例会の内容について掲載しております。

また、表決結果のページをリニューアルしましたので、ぜひご覧ください。



編集委員

広瀬 功三 山内 いっとく 赤塚 隆志 別府 英樹
森 りえ 中村 千佐江 中田 悟 岩元 弘樹

(写真の左から順に)

お知らせ

〒885-8555 宮崎県都城市姫城町6街区21号

都城市議会

TEL (0986) 23-7869 FAX (0986) 25-7879

E-mail: gikai@city.miyakonojo.miyazaki.jp

都城市ホームページ

http://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp

ホームページ



フェイスブック



※QRコードをスマートフォンのアプリで読み込むと各ページが開きます。

POST CARD

料金受取人払

8 8 5 8 7 9 0

都城局
認証

455

差出有効期間
令和2年5月
31日まで

(切手不要)

都城市姫城町6街区21号
都城市役所 議会議務局 行



▶点線に沿ってお切りください